

城北の福祉

ともに支え ともに生きる

第 69 号
2017. 8. 31
(平成29年)

編集・発行
城北地区
社会福祉
協議会



ダイヤモンド婚の代表謝辞を述べる朝倉夫妻

各町内会長及び区長さまにお世話になり調査していただきましたダイヤモンド婚・金婚式を迎えるご夫婦の記念祝賀式典が5月25日、鳥取市民会館で開催されました。鳥取・国府・福部ブロックでダイヤモンド婚は97組、金婚は224組でした。城北地区では次の方々がお祝いを受けられました。お名前を紹介してお祝いを申し上げます。

祝

ダイヤモンド婚式

ダイヤモンド婚

(昭和32年に結婚し60年)

- | | |
|-----|---------------|
| 丸山町 | 小倉 一 ご夫妻 |
| 丸山町 | 坂本 行雄 ご夫妻 |
| 松並町 | 岩谷 四郎 ご夫妻 |
| 2丁目 | 孝子 孝子 ご夫妻 |
| 青葉町 | 下田 照美 ご夫妻 |
| 3丁目 | 時子 拓 ご夫妻 |
| 青葉町 | 山本 君枝 ご夫妻 |
| 3丁目 | 田島 朝倉 晋 ご夫妻 |
| 田島 | 朝倉 美智子 ご夫妻 |
| 秋里 | 横田 辰夫 ご夫妻 |
| 南安長 | 田中 幹枝 ご夫妻 |
| 1丁目 | 喜美 サエコ ご夫妻 |
| 丸山町 | 圓井 健史 ご夫妻 |
| 丸山町 | 素子 喜多村和彦 ご夫妻 |
| 1丁目 | 田美子 喜多村和彦 ご夫妻 |
| 松並町 | 井上 茂樹 ご夫妻 |
| 2丁目 | みち子 茂樹 ご夫妻 |
| 2丁目 | 石川 哲三 ご夫妻 |
| 松並町 | 石川 紘子 ご夫妻 |

金婚

(昭和42年に結婚し50年)



平成29年度 ダイヤモンド婚式祝賀記念

- | | |
|-----|-----------|
| 松並町 | 吉村 彰俱 ご夫妻 |
| 2丁目 | 和江 和江 ご夫妻 |
| 青葉町 | 滝本 丈夫 ご夫妻 |
| 2丁目 | 明子 明子 ご夫妻 |
| 青葉町 | 安田 博 ご夫妻 |
| 2丁目 | 弘子 弘子 ご夫妻 |
| 田園町 | 新見 盛也 ご夫妻 |
| 3丁目 | 崇子 崇子 ご夫妻 |



平成29年度 金婚式祝賀記念

- | | |
|-----------|-------------|
| 田園町 | 佐藤 白 ご夫妻 |
| 3丁目 | 千栄子 千栄子 ご夫妻 |
| 秋里 | 岡 享弘 ご夫妻 |
| 秋里 | 多恵子 多恵子 ご夫妻 |
| 木下 満善 ご夫妻 | 木下 満善 ご夫妻 |
| 充世 充世 | 充世 充世 |
- *匿名希望の方が、金婚で1組居られます。

平成29年度

地区社協役員と

事業決まる

5月14日に城北地区社会福祉協議会評議員会（総会）が開催されました。

今年度は当会をはじめ自治連・防犯会など8団体がまとめて1日で総会を開催する為時間にゆとりがない総会日となりました。

その為、あらかじめ決算資料等を会員の皆さまに配布し、時間にゆとりを持って検討していただきました結果、無事29年度の役員や事業がスムーズに承認されました。

一日を費やす長時間の会議、町内会長さまは特にご苦勞様でした。

【役員】

- 顧問 沖田博敬 (再)
- 会長 西村 健 (再)
- 副会長 水田憲夫 (再)
- 〃 小谷 務 (再)

- 〃 大江博臣 (再)
- 〃 入江敏夫 (再)

—基本方針—

城北地区社協では、市社協などが示した基本方針に沿いつつ、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が増加するなか地域において支援を必要とする人の支援活動を強化し、できる限り地域で自立した生活を送ることができるよう努めます。

誰もが住み慣れた地域で、家族や友人、地域住民と共に、心豊かに生き生きと生活できる城北地区の実現に向けて地区自治連、民生児童委員をはじめ、各団体・ボランティアなどと連携し地域福祉の向上に取り組めます。

【理事の担当部門も決まる】

5月19日の第2回理事会で理事の担当部門や班長・副班長が決まりました。

(◎が班長・○が副班長)

▼総務班

- ◎朝倉晋・○入江敏夫
- 水田憲夫・小谷務・大江博臣
- 渡邊喜好・太田垣美奈子・橋本京子・福嶋慶子・梶谷善憲・吉田正人

▼敬老班

- ◎鈴木伝男○垣田敬子
- 小谷務・右近謙治・中島悦子
- 吉野恭介・岡享弘・深谷永吉

▼厚生班

- ◎小谷雅昭○山部美雪
- 太田垣美奈子・吉野真理子

▼ふれあい教室班

- ◎大田紀子○今井由喜子
- 入江順子・倉本律子・西村仗行
- 岡崎睦昭

▼児童青少年班

- ◎吉野恭介○植村俊夫
- 長谷川誠一・鈴木潤子・出水由佳美
- 立脇寿江・植田慎一・荒木浩司
- 中山則行・山根英和

▼たすけ愛ネットワーク班

- ◎渡邊喜好○橋本京子
- 水田憲夫・大江博臣・入江敏夫

▼配食班

- ◎中村勝子○梶谷月美
- 福嶋慶子・新見崇子・西村照美
- 石原治代・藤原早苗



2017/05/14

総会より（議長の鈴木さん）

登校時での

「あいさつ運動」

城北地区民生児童委員協議会では、毎年5月12日が民生児童委員と主任児童委員の記念日で、その強化策のひとつとして、この日から1週間を児童や学生達の登校時における「見守り」と「あいさつ運動」をおこない、マナーアップの強化を行いました。

委員15人が城北小学校正門・裏門、また城北高校正門にそれぞれ交代で立ちました。両校玄関脇に民児協の幟を一週間掲げました。



城北高校前でのあいさつ

登校して来る児童や学生達に暖かい笑顔と言葉で「おはようございます」・「学業をがんばってください」と呼びかけました。

小学生も高校生にも温かい笑顔で「おはようございます」などと呼びかけると相手も笑顔で返答して校舎に入っていきます。

青少年育成のポイントはきちんとした「あいさつ」から始まる事を信じて、こども達を見かけた時は必ず大人から声を掛けたいものです。

日頃の地域活動中に反対に子ども達からあいさつを受けられることが多く嬉しい限りです。



城北小学校での様子

す。社会のエチケットを守り、礼儀正しい社会人として強く生き抜く事を期待いたします。(民生委員 西村仗行)

城北保育園に寄贈

教材エプロンシアター

城北地区民生児童委員協議会では、4月18日に民生児童委員と主任児童委員の代表者が城北保育園を訪ね「教材エプロンシアター」を寄贈致しました。

このエプロンは沢山のポケットがあり「赤ずきんちゃん」や「三匹のこぶた」などの登場人物を入れておき、保育士の先生が物語りの進行に合わせてポケットの中から色々な物を出しながら、お話を語るものです。

物語の中で悪い話でだまされたり、相棒に担がされたりとその話の教訓を子どもたちに判り易く理解させるものです。

子どもたち自身が「何かへんだな、おかしいな」と気づかせ、感じた事を親や先

生に伝えられる力を身に付けさせたいものです。

贈呈式は保育園の事務室で行われ小谷務会長が黒田園長に「園児たちの防犯に役立てて下さい」と一組のエプロンシアターを手渡しました。

黒田園長先生は「このエプロンシアターで子どもたちの防犯能力を付けるよう使用いたします。ありがとうございます」と感謝されました。(民生児童委員 西村 仗行)



黒田園長にエプロンシアターを渡す小谷会長

北デイサービスを

清掃奉仕

6月10日、城北地区社協の



花壇もきれいにしましょう…!

呼びかけで、城北地区老人クラブ連合会、愛の訪問協力員、となり組福祉員、城北地区婦人の会、民生児童委員、そして城北地区社協理事役員の総勢60人余りで秋里タウンにある鳥取北デイサービスセンターの花壇や生垣から周辺の歩道まで、恒例の清掃奉仕活動を行いました。

梅雨に入った時期で蒸し暑い日でありましたが、立木の剪定や側溝の汚泥も処理致しました。

(総務班 橋本京子)

城北 ふれあい教室

第1回 (通算170回)

4月13日参加者63人が福祉バスに乗り伯耆の豪族、名和長年ゆかりの史跡めぐりを行いました。

松並町の広澤孝彦さんによる説明を受けながら、後醍醐天皇が上陸された名和の湊(現在は御来屋)、桜のトンネルで有名な名和神社、名和一族の五輪塔がある長綱寺を見学しました。



桜の木の下面で記念に

名和神社に奉納されている大太鼓は1本のケヤキから作られていて、美保神社・賀露

神社の大太鼓と兄弟太鼓であることを初めて知りました。

浦安・石見会館での昼食の後有名店のお土産屋さんの各店舗に寄りながら両手いっぱいにお土産を購入して、心もお腹も満足した1日でした。

第2回 (通算171回)

5月20日は73人の参加があり、健康チェックの後は、ボブスレー元日本代表選手であった小林竜一さんによる「体いきいき体操！」です。

手取り足取りの指導をして頂きましたが、中々スムーズに体が動かないもどかしさに、日頃の運動不足を痛感し、体を動かすことの大切さを改めて知りました。

続いて、徳吉薬局の管理栄養士、藤岡美歩さんによる「介護予防の食事」についてお話をさせて頂きました。

高齢になると共に起こりうる様々な疾病、骨折等を防ぐには、カルシウムやたんぱく質などの栄養摂取が如何に重要か、指導して頂きました。

今回の2人の講演内容を、今後の自分たちの運動や食事

生活に生かして行きたいと昼食を取りながらみんなでお話しました。



カルシウム、たんぱく質が大切ですよ

第3回 (通算172回)

6月17日、72人参加、健康チェックの後、鳥取市観光大講学講師の広澤孝彦さんによる「一期一会の旅は人生」と題して講演して頂きました。

男性バスガイドとして長年勤務され、当時のエピソードやこの仕事に就いたきっかけ、多くの人との出会いの中で、ご縁のある人とは何年も交流が続いているなど内容盛り沢山のお話に聞き入りま

した。現在も観光案内に携わる仕事をされていますが、幾つになっても好きな事が仕事とし

て出来るのは素敵な事だと思えました。

昼食後は、隣の和室にお茶席を設けコーヒー、紅茶、抹茶等各自好みの飲み物で自由に楽しみました。

お茶席では、着物姿の役員さんが「おもてなし」ほっこり・まったり、優雅な時間を楽しみました。



人生は旅、旅は人生です

第4回 (通算173回)

7月14日は朝から30度を越すような真夏のもと、JR西日本の豪華寝台特急列車「瑞風」の勇姿と余部鉄橋の遺産を観る「夏の旅」です。

心ならずも参加をお断りする程の盛況ぶりでした。

初めて目にする瑞風の姿に歓声です、高額な旅行代金

現実にと引き戻されながらも、山々の緑と海の美しさを目を奪われながらバスは次の目的地である鉄道遺産「余部鉄橋」向かいました。

沢山の人の心に残る鉄橋も昭和61年の惨事を機会に新しくなり、傍に出来た道の駅でのひととき、浜坂の渡辺水産での昼食と買物、帰路の途中「きなんせ岩美」での休憩と買物、天候にも恵まれ思い出に残る野外研修でした。



新しくなった東浜駅で全員集合!!

(ふれあい教室班)

- 第1回 岡崎 睦昭
- 第2回 岩田 道子
- 第3回 清水 弥生
- 第4回 広澤 孝彦